

経 済 建 設 常 任 委 員 会 要 点 記 録

日 時	令和8年5月22日	開 会	10時00分	会議時間
		閉 会	11時20分	1 : 18
場 所	第一委員会室			
出 席 者	野沢委員長、三上副委員長、川原委員、小橋委員、石井委員、澁谷委員、小林委員 傍聴議員：矢野議員、柏野議員、生本議員			
説 明 者	副市長、経済部長外16名	傍聴者数	1人	
事 務 局	議会事務局長、同次長、同主査	記 者	1人	

会 議 の 経 過 事 項

小 橋 委 員	<p>委員長が開会を告げ、傍聴の許可をし、議事日程について説明する。 人事異動後初の委員会のため、異動のあった課長職の自己紹介を行う。</p> <p>●日程1. 付託案件審査について</p> <p>1) 陳情第1号 恵み野中央公園の改修に係る陳情書</p> <p>【質疑】</p> <p>おはようございます。それでは、今回陳情が出ているということで、何点か質疑をさせていただきます。</p> <p>① 1点目、この恵み野中央公園の改修に当たっては、本常任委員会で基本計画の策定、事業スケジュール等について報告をされているところです。ワークショップの開催及びアンケート調査の結果を踏まえて、改修計画を策定してきたと思っております。改めてこれまでの経緯について伺います。</p> <p>② 2点目、パークセンターの設置とありますが、設置に至った経緯、運営予算とパークセンター等に期待する効果について伺います。</p> <p>③ 3点目、新設備において、騒音問題、それから公園の実利用者の声の把握など、民意をできる限り反映してほしいと思っておりますが、お考えを伺います。</p>
林 管 理 課 主 幹	<p>① 恵み野中央公園の改修に当たっては、令和5年度より、恵み野中学校の総合学習、町内会、環境団体などに意見聴取を行ったほか、幅広い御意見や情報をいただけるよう、地域活動団体、教育関連団体、地域住民、指定管理者、学識経験者などで構成したワークショップを10回開催し、現状の問題点や課題点の共有、改修に向けた基本的な考え方の共有、エリアごとの具体的な施設、植栽方針、持続可能な公園づくりに向けた地域の関わり方、パークセンターの在り方、市民共生による運営管理などについて御意見をいただきながら進めてきたところです。改修基本計画の策定に当たっては、パブリックコメント、令和7年度の実績では、市民アンケートを実施するなど、公園利用の実態や求められる規模について御意見を伺い、基本計画及び実績に反映したところです。</p> <p>② パークセンターについて、令和5年度からのワークショップにおいて、防災拠点や公園利用時の活動拠点、乳幼児から高齢者まで様々な方がそれぞれ</p>

の立場で交流ができる場、公園の管理や運営の一部に市民が参加できる仕組みづくりの拠点施設、市内の公園の情報を発信する拠点が必要との御意見をいただいています。このことから、当初Park-PFIや図書館の改修に併せてそういった場が整備できないか検証していましたが、企業等へのヒアリング調査を行った結果、実現が困難となったことから、パークセンターという独立した施設の整備をするに至ったところです。パークセンターの管理については、令和8年度以降に検討することとしており、現段階では、具体の運営内容や実施体制は確定していません。維持管理に係る予算については、運営形態の具体化に応じて積算する必要があることから、今後、運営内容や体制の整理を進め、必要な予算の確保に努めてまいりたいと思います。期待する効果につきましては、公園で活動する様々な団体をつなぎ、地域課題の解決や地域活動の促進などを期待しているところです。

③ 騒音問題について、軽スポーツひろばの配置において、ワークショップの中で市民の皆様から配置場所への異論や騒音の懸念が示されたことを受け、計画場所を見直したほか、バスケットボールエリアについては、ゴムチップ舗装を施し、騒音低減に配慮した設計としているほか、門扉の施錠による利用時間の制限など、運用面での配慮も検討しています。次に、公園実利用者の声の把握です。利用実態調査を行いまして、改修後における利用者数の推移や市民アンケートによる満足度の把握など、改修前後の変化を把握するとともに、指定管理者によるアンケート調査や日々市に入る苦情・要望により、市民の声の継続的な聞き取りを行いまして、この基本計画に掲げた目指す姿がどの程度実現されたかを市民の皆様に分かりやすく情報提供できるよう努めてまいりたいと考えています。

小 橋 委 員

今のその点については、おおむね理解したところでございます。次のまた3点お伺いしたいと思います。

④ 恵み野中央公園の現状の利用状況に関してなんですけども、この利用状況をまずどのように捉えているのか伺います。

⑤ 2点目は、中間支援組織設立の必要性と趣旨、構成員の選出の基準、役割、考え方について、どのようなお考えなのか伺います。

⑥ 3点目、はなふるの機能との比較、検討、これに関してはどのような比較、検討を考えているのか伺います。

林 管 理 課 主 幹

④ 恵み野中央公園は、恵み野地域の中心部を南北に縦断する形で立地しており、公園内の日本庭園や茂漁川から取水した河川水を利用したせせらぎ水路、多目的広場、野球場、テニスコートなどの施設は日々の健康増進、地域コミュニティ形成の醸成、地域の軽スポーツやレクリエーション活動など、多様な役割を担っており、散策や自然観察のほか、学校授業や地域イベントの会場などにも利用されている状況です。

⑤ パークセンターの運営管理については、ワークショップの御意見を踏まえ、パークセンターを拠点とする地域団体など、多様な主体が関わる中間支援組織等により、維持管理及び管理運営のほか、公園利用の調整やイベントの支援、情報発信などソフト面での役割も担っていただくことを想定してい

<p>小橋委員</p>	<p>ます。なお、パークセンターの運営管理の詳細については、令和8年度以降に検討することにしていきますので、構成員の選出基準、役割、考え方についても、地域住民の要望を踏まえ検討してまいりたいと考えています。</p> <p>⑥ それぞれの施設が有する機能や役割を踏まえ、相互に補完し合う形での利活用を図ることが重要だと認識しています。はなふるが年間100万人以上が訪れる恵庭市の花のまちを象徴するガーデンツーリズムの複合観光拠点であるのに対して、恵み野中央公園は、恵み野地区の中心に位置する身近な総合公園として、日常的な散策、遊具利用、軽スポーツ利用や地域の催しなど、地域住民の日常生活に根差した利用を中心とした機能を担うことを想定しています。なお、はなふると同機能を持つ親水ひろばにつきましては、ワークショップでの意見を踏まえ、基本計画において、公園利用の多様化や子どもの遊び環境の充実といった観点から計画しているもので、はなふるとの役割分担を踏まえつつ、恵み野中央公園においては、遊具エリアとの一体的な利用や地域に身近な規模での親水空間として位置づけております。</p> <p>今の3点に関して理解をしていくところですが、あと3点お伺いします。恵み野中央公園の現状の利用状況をどう捉えているか伺います。</p> <p>⑦ 2点目、パークセンター新設後の運営、それから維持管理方法について、地域住民の皆様へどのような周知をしていくのか伺います。</p> <p>⑧ 3点目、動植物などの環境への配慮、冬期間の除雪など、四季を通じての利用など、整備後においても効果的かつ現実的な公園運営を行っていく、これが最も重要なところかと思っておりますが、市の見解を伺います。</p>
<p>林管理課主幹</p>	<p>小橋委員からいただいた3点の再質問の中の1点目につきましては、2回目の答弁の中でお答えしたものでございます。では、残り2点について、お答えさせていただきます。</p> <p>⑦ 中間支援組織の検討を進める中で、運営形態が具体化し、運営内容や体制が整備できた段階で、運営、維持方法、構成員、予算などについて、地域の皆様へ周知を図りたいと思っております。</p> <p>⑧ 動植物など環境への配慮につきましては、近隣の動物専門学校やカワセミの会等からの情報提供を踏まえ、必要に応じて状況把握を行い、利用実態に応じた冬期利用の検討や草刈り等の維持管理頻度の再考も検討したいと考えています。冬期利用につきましては、現状は冬期利用を前提とした管理を行っていないことから、園路の除雪は実施していませんが、市民の健康増進や公園の通年利用の観点からは重要であると認識しており、開始後においては、今後の管理運営の中で、利用ニーズやコストとのバランスを考慮しながら、冬期の園路開放等について検討してまいりたいと考えています。</p>
<p>小橋委員</p>	<p>ありがとうございます。1点、かぶってしまったので、あと1点だけ。</p> <p>⑨ 恵み野中央公園の改修に伴う地域住民への説明会や周知活動について、この点を最後に伺います。</p>
<p>林管理課主幹</p>	<p>⑨ これまでの市民周知については、各ワークショップの議事録及び会議資料の市ホームページへの毎回の公開、パブリックコメントの実施、町内会連合会役員会での説明などにより情報提供を行ってきたほか、より多様な意見を</p>

<p>小林委員</p>	<p>把握する目的として、意見交換を重視したワークショップ形式を採用し、計画の検討を進めており、市民意見の把握と情報共有を図ってまいりました。今後につきましては、令和8年6月4日に工事説明会を開催するほか、工事着手後は、現地看板やホームページ等による情報提供や現場見学会等の開催を検討しております。</p> <p>① 新設設備について、公園全体の景観や色彩バランス、既存環境との調和をどのように考えているのか伺います。</p> <p>② 2点目、パークセンターの設置箇所について、池や植物などの周辺環境への影響も懸念されると思うんですけども、環境への影響が少ない場所への変更の可能性などについて伺います。</p> <p>③ 3点目、先ほどの答弁に一部あったと思いますが、冬期利用を検討されるということでしたけども、冬期利用をした場合の冬期除雪を行う場合の課題について、市の認識を伺います。</p>
<p>林管理課主幹</p>	<p>① 池や水路、遊具、築山などの既存資源については、水と緑の連続性や景観形成の観点から重要な要素であると認識しており、可能な限り保全活用を図ることとしています。また、施設点検により施設の老朽化や利用状況を踏まえて、必要な機能の更新や再編を行うものであり、既存資源の活用と機能改善の両立を図ったものと考えています。また、新設されるパークセンターの外観色については、公園の自然環境や景観と調和した色となるよう、既存図書館の外壁色を参考にして、地域の方へのアンケート等により決定したいと考えております。</p> <p>② パークセンターの配置につきましては、ワークショップでいただいた御意見を踏まえて、図書館との連携、駐車場との関係性、屋外でのイベント、キッチンカー等です。屋上での野鳥観察等も視野に入れて、公園全体のゾーニングや利便性、管理運営の観点から検討した結果、現計画位置としたものであります。恵み野中央公園の改修につきましては、水路や樹木帯など、既存の自然環境の連続性を配慮した計画とするとともに、池の生態環境への影響も配慮して、既存池の水環境を可能な限り維持しながら進めていく考えであります。改修後の自然環境の変化につきましては、環境団体等からの情報提供を踏まえて、必要に応じて状況把握を行い、その結果を今後の管理運営に生かしていきたいと考えております。</p> <p>③ 現状は冬期利用を前提とした管理を行っていないということもありますが、課題としては、園路除雪の実施に当たりましては、新たな維持管理費が必要になることすとか、公園利用者への周知が課題になるものと認識しております。一方で、改修後においては、管理運営の中で利用ニーズやコストとのバランスを考慮しながら、冬期の園路開放については検討してまいりたいと考えております。</p>
<p>小林委員</p>	<p>④ 最後に、今後の改修計画について、地域住民への説明会ですとか、情報発信をどのように進めていくのか伺います。</p> <p>⑤ さらに、改修後も含めて、地域住民や公園利用者の意見をどのように集約</p>

<p>林 管 理 課 主 幹</p>	<p>し、公園運営に反映させていく考えか、改めて伺います。</p> <p>④ 地域住民への説明、周知については、各ワークショップの議事録及び会議資料のホームページへの公開、パブリックコメントの実施、役員会での説明などで情報提供を行ってきましたが、より広範な市民への周知や説明の機会については十分ではなかったという面もあると認識しています。今後につきましては、令和8年6月4日に工事説明会を開催するほか、着手後においても、現地看板やホームページによる情報発信等、現場見学会の開催を検討しています。</p> <p>⑤ 市民からの日常的な管理情報に対する御意見につきましては、これまでと同様、電話や来庁により直接お伺いする日常要望に加えまして、恵庭市公式LINEによる苦情・要望フォームの活用や生活環境改善要望などを通じて、幅広く御意見を伺ってまいります。また、指定管理者におきましても、公園内に設置するQRコードを活用したアンケート調査等により、利用者ニーズの把握に努めております。こうした仕組みを活用しながら、引き続き、市民意見の反映に努めてまいりたいと考えております。</p>
<p>川 原 委 員</p>	<p>① 陳情については皆さんから答弁をいただきましたが、気になっていすのは、答弁の中で、6月4日に説明会を開催するということでした。説明会をするのは結構なんですが、今まで積み上げてきたワークショップ等、市民との意見交換も報告が上がり、しっかりやられていたんだと改めて確認をさせていただいたところですが、そこで6月4日に改めて説明会をするのか、それとも、計画の中に、このカリキュラムの中に、6月4日に最終的に説明会をしようと考えていらっしゃるのか、もしくは、今回、陳情に考慮する説明が不足しているという形で、この要旨のところに書き込んでありますので、これは市民からこういう声が出ると、大変問題だなと、しっかりやっていらしゃったのにこういう問題が出るということは、やはりどこかで不足していたのかなと思っております。小林委員への答弁にも、不足していたのではないかとということで、6月に再度やるということでありましたが、6月4日にやるに至った経緯について、建設部の考え方を確認させてください。私が聞きたいのは、今までどおり、ここも計画に入れていたんだよというような形なのか、改めて今度、今回は改めて説明をしようとするのか、そこら辺のところの違いを伺います。</p>
<p>林 管 理 課 主 幹</p>	<p>① この基本計画、また実施設計を進める中では、基本的にはワークショップを主体に市民の方々の意見を酌み入れて計画を立案するものであると認識しておりますし、そういった考えで進めてまいりました。周知の方法につきましては、ワークショップの過程を、繰り返しになりますが、ホームページ等々で広く周知したつもりではあったんですが、一部では、やはり十分でなかったということも認識しております。改めて、また広範な市民への周知やそういった機会の方が必要であると判断いたしまして、今回、説明会を開催するに至りました。開催される説明会の内容につきましては、これまでの改修に至る経過、計画の内容、工事のスケジュールや規制等について説明をし</p>

川原委員	<p>まして、広く理解を求める場として開催しようと考えています。</p> <p>理解させていただきました。これが改めて説明会を6月4日になさるということになったら、ワークショップの委員の方が、改めてどうしたのと疑義を感じられるのも心配をしているところです。ただ、このように陳情に説明不足であるという形で出てきたことに対する対応だとは思いますが、以後、このような形を、市民からワークショップなり、説明会とかがあるときには、やはり全員に周知の努力、行政側から、どうやったら皆さんに漏れなく伝えられるかということを意識しながら説明会をしていただきたいと思います。私、別の団体なんですけど、そこにしっかりこのことも、我々の団体のときに説明に来ていただいて、いろんな段階を踏んでやっていらっしゃると私は認識していたものですから、改めてあることについては、手間暇、時間、そしてこの工事が遅れるおそれもあると思ったりもしたものですから、これから行われる説明会に対しては、しっかりそこも意識されて、市民に伝わるようお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願いします。</p> <p>② 質問ですが、今回、説明会をするときに、地域住民の方は当然だと思いますが、どんなふうに恵庭市民に対して周知するのか。やっぱりこういう陳情が出た以上は、全市民に対して、こんなことをやるから来てくださいというふうな、もしも疑義がある方があればどんどん来てくださいというふうな形も、今回だけだと思いますが、それについてどう考えているか伺います。</p>
林管理課主幹	<p>② 工事説明会の周知方法については、これまでと同様に、市のホームページで広く周知を図りまして、さらには、広報えにわの6月号においても周知を図る予定です。また、これに加えて、恵み野地区に居住の方に向けては、町内会回覧を活用して周知を図っているところでございます。以上のような周知を図りまして、恵み野地区の方はもとより、市民の方であれば誰でも参加できる説明会という形で開催しますので、一人でも多くの市民に参加していただき、改修工事への御理解と御協力をお願いしたいと考えています。</p>
野沢委員長	<p>他に質疑はございませんか。</p> <p>〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p> <p>質疑がなければ、これで質疑を終了します。本案の取扱いに関し、各委員の御意見を伺いたいと思いますが、御異議ございませんか。</p> <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p> <p>異議なしと認めます。それでは、継続審査か採決か、採決の場合、採択か不採択かも含め、順次発言願います。</p>
三上委員	<p>こちらは採決し、採択をお願いいたします。ワークショップは重ねてきたと思いますが、6月に工事説明会、そして周知活動を強化していくということで、お願いいたします。</p>
川原委員	<p>採決し、採択をお願いいたします。今、答弁がありましたとおり、次からの説明会に対しては、いろいろ行政の勉強という形で、今回考えていただきたいと思っております。よろしくお願いします。</p>

<p>小橋委員 石井委員 澁谷委員 小林委員</p>	<p>採決、採択をお願いいたします。 採決し、採択をお願いいたします。 採決、採択をお願いします。 私も、採決して採択をお願いいたします。</p>
<p>野沢委員長</p>	<p>全員が本案を採決し、採択すべきものとの意見でございます。お諮りいたします。本案については討論を省略して、採択すべきものと決定することに御異議ございませんか。 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕 御異議なしと認めます。したがって、本案については、採択すべきものと決定いたしました。</p>
<p>山下土木課長</p>	<p>日程1. 付託案件審査について 終了</p> <p>●日程2. 建設部関連 1) 報告事項 資料説明⑧令和8年度 社会資本整備総合交付金事業について 【質疑】 なし 1) 報告事項 終了</p> <p>日程2. 建設部関連 終了</p> <p><u>休憩 10時34分</u> 再開 10時36分</p>
<p>上山商工労働課長</p>	<p>人事異動後初の委員会のため、異動のあった課長職の自己紹介を行う。</p> <p>●日程3. 経済部関連 1) 閉会中の所管事務調査について ・新市街地整備の進捗状況について</p>
<p>小橋委員</p>	<p>資料説明 【質疑】 今の報告がございましたが、今回の資料で、外部有識者を招いて、開発手法の勉強会を地権者の皆さんを対象に開催されているということが示されておりました。地権者の方に寄り添った取組を実施しているということは、これは高く評価するところです。</p>
<p>上山商工労働課長</p>	<p>① そこで、この勉強会について、改めて所見を伺います。 ① 勉強会については、地権者の皆様に開発の方向性や手法について理解を深めていただくことを目的として開催しています。地権者の皆様からは、市が主体</p>

<p>小橋委員</p>	<p>的に動いてほしい、市に先行買収してもらいたいといった声もいただいております、市への信頼と期待を感じているところです。こうした声にしっかりと応えるためにも、地権者の皆様と丁寧に対話を重ねながら、開発に向けた合意形成を着実に進めてまいります。</p> <p>しっかりと地権者の皆様に寄り添って、今後も進めてもらうことを願うところでございます。</p>
<p>上山商工労働課長</p>	<p>② 今回、これまでおおよそ南26号までという開発想定エリアのうち、おおよそ27号までの区域を優先的に検討するエリアとして新たに位置づけたことが示されたわけですが、早期開発に向けて方針を具体化したという意味で、これも高く評価するところです。この点に関して、所見を改めて伺います。</p>
<p>小橋委員</p>	<p>② これまでお示ししているおおよそ南26号までという市の方針については、これを維持した上で、地権者との対話や所有者不明土地などの調査の積み重ねを踏まえた現実的な判断であると認識しており、まずは早期開発が可能なエリアから確実に進めたいと考えています。優先検討エリアの設定により、地権者の皆様にも市の進め方をより明確にお示しできるものと考えてございまして、引き続き、地権者との合意形成に努めてまいりたいということでございます。</p> <p>そのような形でぜひよろしくお願ひしたいと思ひます。</p>
<p>上山商工労働課長</p>	<p>③ 先ほどの答弁の中にも、早期開発が可能なエリアから着実に進めていきたいということでした。その方針には理解を示すところですが、合意形成をより実効的に進めていくためには、地権者の皆様に対して、市として、具体的な構想やビジョンを示していくことも重要ではないかと考えています。地権者の皆様から、市が主体的に動いてほしい、それから、市に先行買収してもらいたいといった期待の声が寄せられているということもありまして、先ほどの答弁で示されました、そういった声に応えるためにも、市側から開発の将来像をより具体的に示して、対話の土台を整えていく必要があると考えるところです。そのための手段として、例えば、専門コンサルタントへの委託など、構想具体化に必要な調査・検討業務について、補正予算の計上も視野に入れて取り組むべきではないかと切に要望していきたく思っております。市の考えを伺います。</p> <p>③ 委員がおっしゃったとおり、地権者の皆様との合意形成を着実に進めていくためには、市として、開発構想であったり、将来像ということになるのでしょうか、そういったものをより具体的かつ分かりやすい形でお示ししていくことが重要であると認識しています。これまで開催してまいりました勉強会等を通じて、地権者の皆様からは、市の取組に対する信頼や御期待の声を多くいただいているところであり、こうした声にしっかりと応えていくことも、市の責務ではないかと考えています。そのためには、開発の方向性や土地利用の在り方、整備手法などについて、専門的な知見を活用しながら、検討を深めていくことが必要であり、委員から御提案いただきましたコンサルタントへの業務委託等につきましても、構想具体化に向けた有効な手段の一つであると受け止めていますので、ただいまいただいた御要望につきましては、内部で今後検討してまいりたいと考えております。</p>

	<p>1) 閉会中の所管事務調査について 終了</p> <p>2) 報告案件</p>
市川農政課長	資料説明①恵庭市農業委員会委員の候補者選考について
”	資料説明②第4期恵庭市農業振興計画の見直しについて
”	資料説明③恵庭市有林に係る森林経営計画の認定について
上山商工労働課長	資料説明④令和8年度恵庭市中小企業者等従業員資格取得支援モデル事業について
”	資料説明⑤令和8年度恵庭市中小企業者等DX推進・労働環境改善支援事業について
”	資料説明⑥令和8年度女性デジタル人材育成支援事業について
橋本経済振興室主幹	資料説明⑦西島松地区 新市街地整備に係る基本的な考え方(案)について
	【質疑】
石井委員	<p>① 資料⑥の女性デジタル人材育成支援事業について、昨年度の応募人数79名で参加者20名ということでした。この20名の選出方法について伺います。</p> <p>② 新規就労者が3名、就職活動が5名、そのほか7名が以前と同様の職場に就業した、そのうち4名がデジタルスキルを仕事に生かしているということですが、人材育成事業の目的の中に、退職して再就職を検討している方他に、育児などの関係から在宅勤務等を希望する方というのが入っていますが、在宅勤務がかなった方がどのぐらいいるのか伺います。</p> <p>③ 今回、新しく令和8年度は受講者を20名から10名にして、より手厚いサポートをするということですが、少しスキルを身につけた方々を対象とするというようなことがここから読み取れるんですけども、そのスキルがあまりない人たちは、この場合、どのようにスキルをつけていくのかというのをお勧めしたり、御紹介するお考えはあるのか伺います。</p> <p>④ 資料⑦の西島松地区新市街地整備に係る基本的な考え方で、策定の目的の中で、新たな住宅地需要、商業地需要が急増し、新市街地整備は急務となっていますとありますが、なぜ今、大きな新市街地整備を急務として進める必要があるのか伺います。</p> <p>⑤ 3番で、恵庭市が主体となり開発事業を計画的に推進しますとありますが、整備主体が民間主導ではなく、恵庭市が主体となって開発を進めることで何かいいことがあるのでしょうか。メリットを伺います。</p> <p>⑥ その下、(2)のところに、民間活力の推進とあって、民間の提案力や事業遂行力を活用しますとありますが、具体的にどの部分を民間が担うのでしょうか伺います。</p> <p>⑦ 次のページの4番で、住居・住環境の中の課題に、北海道ビジョンに基づく高度研究人材、オペレーション人口のための住環境の整備ということで、必要な機能などが書かれていますが、実際どのような住環境を整備しようとお考えなのか伺います。</p> <p>⑧ 商業の中の課題の中に、必要な機能として宿泊施設というのが出ているんですけども、商業機能における宿泊施設の誘致というのは、どんな効果を期待</p>

<p>上山商工労働課長</p>	<p>しているのか伺います。</p> <p>⑨ その下、公園・運動施設の防災避難所と地域拠点兼ねた公園、防災機能と運動機能を備えた公園というふうに必要な機能ではなっていますが、これは環境の景観配慮と防災対策にも関わるかもしれないんですけども、公園整備において、どのような防災機能を持たせていくのか伺います。</p> <p>⑩ 道路・交通のほうに行って、南23号踏切による交通渋滞の発生というのは、今もすごく大きな悩みだと思っています。南23号踏切の渋滞に対して、どのような対策を講じるお考えでいるのか伺います。</p> <p>⑪ その道路・交通のところの必要な機能のところに、駅を中心としたウォークアブル空間の形成とありますけれども、これは具体的にどんなイメージで考えているのか伺います。</p> <p>⑫ 環境の中で、市街地拡大による電力需要の増加とありますが、こちら市街地拡大による電力需要がすごく増えるということで、環境面というところに関わるんですけども、これは環境面でどのような対策を行うのか伺います。</p>
<p>橋本経済振興室主幹</p>	<p>① 1点目、抽せんということです。</p> <p>② 在宅勤務の方は、今回の参加者の中にはいらっしやらないということになります。</p> <p>③ 国の交付金を活用させていただいて女性デジタル人材育成支援事業として実施するものですから、ある程度スキルのある方ということになっております。ない方については、大変申し訳ないんですが、ある程度独学か別の手法で身につけていただいた後というようなところで考えています。</p> <p>④ 資料にも記載しておりますが、近隣自治体の千歳市へのラピダス社の進出や北広島市のFビレッジの開発によって、やはり市内でも住宅、商業地の需要がかなり急増しています。こういった機会を逃さずに、増加する人口や産業を確実に取り入れる基盤をつくるため、早期の整備が必要であると考えています。</p> <p>⑤ 速やかな事業への対応に加えて、公園などの公共機能整備も計画的にこのエリアに整備する必要があると考えております。そういった点から、市が主体となることで、早期の事業実現、都市計画マスタープラン等に沿った質の高いまちづくりを両立させることができると考えております。</p> <p>⑥ 資金調達、設計施工だけではなくて、維持管理や運営、施設の所有、そういった幅広い民間の提案力なども活用しながら、効率的な新たな市街地の形成というのを目指してまいりたいと思います。</p> <p>⑦ 資料にも記載しておりますように、多様性、国際化、そういった教育環境の整備、そのほか、市内でも外国人就労者も増えておりますので、そういった方々も安心して暮らせる住宅、教育、環境の誘致などを検討して、そういった方々に選ばれる住環境整備を整えていきたいと検討しております。</p> <p>⑧ 札幌圏全体での宿泊施設の不足というのが懸念されておまして、国内外の観光客増加に対応し、市内のにぎわい創出と観光客の誘致促進、さらには、就労環境の向上を図ってまいりたいと思います。</p> <p>⑨ 防災、避難所としての機能や地域の運動拠点としての機能を兼ね備えた公園整備を検討しております。防災機能、一次避難所、そういった機能を兼ね備え</p>

	<p>た公園を整備していきたいと、今は考えております。</p> <p>⑩ 昨年度も南23号の踏切に対するアンケート調査も実施しております。そういった御意見も踏まえまして、JR線路の立体交差道路などの整備も検討しております。あわせて、この南23号踏切の在り方自体についても検討を進めまして、新市街地整備による新たな交通量の増加に対応したインフラ整備を行ってまいりたいと考えております。</p> <p>⑪ 駅を中心としたウォークアブル空間の形成ですが、現時点のイメージですが、駅から新たな市街地をスムーズにつなぎ、歩行者が快適に移動できる空間をイメージしています。スマートモビリティや鉄道、バス、自転車、そういったものの乗換の利便性向上の可能性についても検討を進めていきたいと思っております。</p> <p>⑫ 電力需要の増に対する対策ですが、資料にも書いていますが、再生可能エネルギーの活用、蓄電池設備、そういったものを恵庭に導入することで、災害対応や環境に優しいまちづくりを目指してまいりたいと思っております。</p>
石井委員	<p>資料⑥については分かりました。女性の働き方は、ここ近年で大きく変わってきている部分がありまして、子育てとか家庭の事情で退職してしまったり、お休みをされてしまったりしている方が、休んでいる間にDXの部分が大きく進歩していて、やはりそのスキルが不足していると感じている人は多くいると思っております。10人という限られた人数の方々へ、今度はスキル向上を目指してもらおうということですがけれども、それに漏れてしまった人にも、どうか優しく接していただけるようお願いいたします。それから、資料⑦ですがけれども、るる説明していただきまして、理解させていただきました。</p> <p>⑬ 大変大きな用地なんですけれども、今後、用地取得というのはどのようなスケジュールと手法で進められていくのか伺います。また、この面積はどのぐらい必要とお考えなのか伺います。</p>
橋本経済振興室主幹	<p>⑬ まずは早期の事業実現に向けて、対象となっております地権者の皆さんに御理解いただけるよう、丁寧な説明を行いながら、市と一体となってまちづくりを進めていくということの説明を進めていきたいと考えております。こちらの対象面積になりますが、先ほど資料で説明しました開発検討範囲の対象面積は、おおむね46ヘクタールとなっております。</p>
石井委員	<p>分かりました。道内でも人口が増えている恵庭市ということで、これからもまだまだ伸びていく、いろんなものが必要になっていくということで、これは急務ということですので、どうか頑張ってください進めていっていただきたいと思っております。よろしく申し上げます。</p>
三上委員長	<p>① 資料④資格取得支援モデル事業について、資料⑤DX推進労働環境改善支援事業について、この2点を一括して質疑させていただきますが、それぞれの事業がスタートしています。事業の相談件数と受付件数を伺います。</p>
上山商工労働課長	<p>① 資料④の資格取得支援モデル事業についてですがけれども、4月1日から受付を開始し、正式な申請はまだございませんけれども、5月18日現在となりますが、お問合せを16件いただいているところです。次に、資料⑤のDX推進労働環境改善支援事業についてですが、5月1日から受付を開始させていただきます。</p>

<p>三 上 委 員</p>	<p>きまして、5月18日現在、相談は73件、市で正式に書類を受理したものは17件、申請額にいたしまして2,508万9,000円となっています。</p> <p>相談件数、そして受付件数について分かりました。</p> <p>② 資料④の資格取得支援モデル事業についてですが、当初の予算では1社10万円で、5社分の50万円を計上されていたと理解していますが、先ほどの問合せ件数から見ると、明らかに足りないのではないかと危惧しています。モデル事業という位置づけではありますが、事業者への支援の観点から見ると、今年度中に申請数が超過しそうな場合には、さらに補正予算を組んで受け付ける対応を考えているのか伺います。続いて、資料⑤DX推進労働環境改善支援事業になりますが、こちら、先日の臨時会で提案された補正予算について、補助金として70社分で6,500万円が計上されていました。先ほどの資格支援モデル事業と同じになるんですが、市で正式に書類を受理した件数が、補助申請額を見ると、こちら明らかに足りていないと考えます。こちらについても、今年度に申請数が超過しそうな場合、そして補正予算をこれから組んで受け付けるという対応を考えているのか伺います。</p>
<p>上山商工労働課長</p>	<p>② 資料④と⑤、資格取得支援モデル事業とDX推進については、いずれも同じ答弁になりますので、併せてお答えさせていただきますが、現時点では、補正予算の編成を前提とした対応は想定していないところです。まずは、予算の範囲内で適切に執行したいと考えておりまして、申請が予算を超過する見込みとなった場合は、受付を終了し、速やかに周知することとしております。しかしながら、申請の状況により、どのような対応が可能かについては、事業の執行状況を見ながら、内部協議であったり、検討をしてみたいと考えています。</p>
<p>三 上 委 員</p>	<p>分かりました。どちらも非常に市内の事業者の声にこたえたいという取組だと思っておりますし、こちら問合せが私のところにも、事業の開始と同時にかなりあったということもあります。答弁では、まずは予算の範囲内ということでしたけれども、そういうことではなく、やはり予算を超える申請が今回されそうであれば、速やかに補正予算を提案してもらって、本当に希望する、できるところまで希望する全ての事業者に対応していくことを、私としては非常に要望したいなと思っております。各企業様からも、いろいろな要望を聞いていると、市内タクシーでしたりとか、そういったところも今、運転手が増えてきているということで、非常にいい、これからこのまちにもっと可能性を見たいというところの企業様の声なども聞いておりますので、ぜひこの部分に関しては、柔軟に対応を検討していただきたいと思っております。以上です。答弁は要りません。</p>
<p>小 林 委 員</p>	<p>私からは、第4期恵庭市農業振興計画の中間見直しについて幾つか質問をさせていただきます。</p> <p>① まず今回の中間見直しに当たりまして、現行計画策定時と比較して、恵庭市農業を取り巻く環境がどのように変化したと認識しているのか伺います。</p> <p>② 次に、飼料や資材価格の高騰が続く中で、現行計画と実態の乖離について、市はどのような認識を持っているのか伺います。</p>

市川農政課長	<p>③ 次に、耕作放棄地などの現状と課題について伺います。</p> <p>① 令和7年度農林業センサスの速報値によりますと、5年前の経営体数184から151と、経営体数が減少している状況が確認されております。このことから、担い手の減少が進行している状況であると認識しているところです。</p> <p>② 現計画におきましても、令和4年度と5年度に肥料・飼料高騰対策を実施しておりますので、都度、JAなどからの要望を踏まえまして、現計画においても対応は可能であると認識しているところです。</p> <p>③ 現在、農業振興公社を中心に農地のあっせんを進めております。このことによりまして、現状では耕作放棄地はない状況を維持しているところです。しかしながら、今、一経営体の経営面積がどんどん拡大しているという現状を踏まえまして、担い手確保が耕作放棄地を今後発生させないためには必要なものであると認識しております。</p> <p>2) 報告案件 終了</p> <p>日程3. 経済部関連 終了</p> <p>●日程4. その他 なし</p> <p>委員長が閉会を告げる。</p> <p style="text-align: right;">(11 : 20分 終了)</p>
--------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

上記会議の記録に相違ないことを証するため、ここに署名する。

経済建設常任委員会 委員長